

旅行業関連資格取得講座B1

科目ナンバリング TOS-111

選択 2単位

鮫島 卓

1. 授業の概要(ねらい)

本科目は、国家資格である「旅行業務取扱管理者(国内)」の取得を目標とする講座である。旅行業法では、旅行業者は営業所ごとに1人以上の旅行業務取扱管理者を選任しなければならないとされており、旅行業者にとっては営業上不可欠な資格である。

本科目では、毎年9月に実施される「国内旅行業務取扱管理者」資格取得の国家試験の試験科目のうち、国内旅行実務の「国内観光資源」「JR運賃・料金」の過去問題を重点的に学習して国家試験を合格を目指す。「国内観光資源」は国内実務科目の5割強、「JR運賃・料金」も出題数・配点が高い傾向にあり、出題範囲が特定しにくく苦手意識を抱きやすいので重点的に過去問題を解きながら、国会試験に慣れていくことを目標にする。この授業は、秋期の「旅行業関連資格取得講座A2」の単位を取得した学生を対象としている。

2. 授業の到達目標

「旅行業務取扱管理者(国内)」試験に合格できるレベルを到達目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点60%、期末テスト40%

4. 教科書・参考文献

教科書

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 2020年版 ユーキャンの国内旅行業務取扱管理者 過去問題集 U-CAN

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 2020年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン U-CAN

5. 準備学修の内容

毎回、前回授業で学んだことを題材とした小テストを実施するので復習をすること。

6. その他履修上の注意事項

この授業は、昨年度前秋期に「旅行業関連資格取得講座A2」の単位を取得した学生を対象としている。

旅行業界への就職を志望する学生はこの講座を是非履修して「国内旅行業務取扱管理者」「総合旅行業取扱管理者」を目指してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業方針と計画、国家試験の概要 《LMSによるオンデマンド》
- 【第2回】 JR運賃・料金の計算(1～5)
- 【第3回】 JR運賃・料金の計算(6～9)
- 【第4回】 JR乗継割引(1～4)
- 【第5回】 JR乗車券類の取扱い(1～5)
- 【第6回】 JR乗車券類の取扱い(6～7)
JR寝台の利用
JR団体の取扱い
- 【第7回】 国内航空運賃(1～4)
宿泊料金(1～2)
- 【第8回】 貸切バス運賃・料金/フェリー運賃・料金(1～7)
- 【第9回】 国内観光資源(1～2)北海道・東北・関東・甲信越
- 【第10回】 国内観光資源(3～4)北陸・東海・近畿・中国・四国
- 【第11回】 国内観光資源(4～5)近畿・中国・四国・九州・沖縄
- 【第12回】 国内観光資源(6～8)世界遺産・ラムサール条約・国立公園・祭り
- 【第13回】 国内観光資源(9～13)複合
- 【第14回】 国内観光資源 過去問題トレーニング 《LMSによるオンデマンド》
- 【第15回】 期末テスト